

2008 年度 小委員会活動成果報告

(2009 年 2 月 18 日作成)

小委員会名	応答スペクトルによる耐震設計小委員会	
所属本委員会 (所属運営委員会)	構造委員会 (鉄筋コンクリート構造運営委員会)	主 査 名：壁谷澤寿海 就任年月：2007 年 4 月
設 置 期 間	2007 年 4 月 ~ 2011 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 応答スペクトルを用いた鉄筋コンクリート構造の耐震設計 ・ 性能評価に関する既往の研究の調査・分析および技術のとりまとめ ・ 耐震設計・性能評価指針・同解説の作成 	
委員構成 (委員名(所属))	委員公募の有無：無	
	壁谷澤寿海(東大)、平石久廣(明大)、市之瀬敏勝(名工大)、北山和宏(首都大)、 加藤大介(新潟大)、倉本洋(大阪大)、河野進(京大)、塩原等(東大)、田才晃(横国大)、 勅使川原正臣(名大)、黒瀬行信(清水建設)、福山洋(建築研究所)、楠浩一(横国大)、 田中仁史(京大)、稲井栄一(山口大)	
設置 WG (WG 名：目的)	応答評価 WG 梁柱性能評価 WG 壁部材性能評価 WG 接合部性能評価 WG	
2008 年度予算	380000 円	ホームページ公開の有無： 委員会 HP アドレス：

項 目	自己評価
委員会開催数	3 回(年度内計画を含む)各 WG も各 3 回程度開催
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	
大会研究集会	
対外的意見表明・パ ブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得ら れた成果との関係)	1. 耐震設計法の枠組みを示した 2. 応答評価, 各部材性能評価法の検討を開始した 3. 指針の目次案を作成した
委員会活動の問題点 ・課題	とくになし。WG も含め予算上は開催回数に限られる。